

25年
春

衆院
少数与党

明けておめでとうございます 願いかなえるチャンス

今年も がんばります

24年10月に解散総選挙、12月に宇治市長選挙・市議補選がたたかわれました。

総選挙 自公が過半数割れー歴史的審判

総選挙では、自民・公明政権の与党過半数割れという歴史的審判を国民が下しました。この審判をつくりだす上で、日本共産党と「しんぶん赤旗」が大きく貢献したことを自負しています。

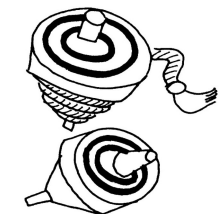
何より裏金問題への怒り、同時に暮らしの困難への無為無策、大軍拡には巨額の税金を使いながら、暮らしの予算を切り詰めるなどの自民党政治全体に対する不信や怒りがあります。改憲勢力が衆議院で3分の2を割ったことも重要な変化です。

「新しい政治」ー国民とともに前に動かす 参院選でも自公過半数割れに

「企業・団体献金の禁止」「学費値上げストップ、引下げ」など、市民の皆さんとともに各分野の運動を広げ実現に全力をあげます。25年は参院選も与党過半数割れに追い込み、皆さんに希望を届ける新しい政治の流れをつくるチャンスです。

治政 宇市

18歳まで医療費無料化など 暮らしを守るために全力あげます



市長選・市議補選は勝利できませんでした。公約はどれも切実な要求です。「18歳まで医療費無料化」「学校給食費の無償化」「便利で安い予約制乗合タクシー」などの実現に、引き続き全力を上げます。

25年7月
参院選

比例5人
+京都・倉林



京都選挙区

倉林明子

参院議員・党副委員長

比例代表 5人そろって国会へ

| | | | | |
|--|---------------------------------|--|--|---|
| はたやま和也 元衆議院議員 北海道 東北・北関東 新 | 小池 晃 現 参院議員 東京・南関東 | 井上 さとし 現 参院議員 北陸信越 東海・京都 | 山下 よしき 現 党副委員長 大阪兵庫・滋賀 奈良和歌山 | 白川 よう子 新 元香川県議員 中国・四国 九州沖縄 （第一次） |
|--|---------------------------------|--|--|---|

| | | | | | |
|------------------------------|----------------------------|-------------------------------|----------------------------|----------------------------|--------------------------------|
| Miyamoto Shigeo 宮本 繁夫 | Sakamoto Yoko 坂本 優子 | Yamazaki Tasuku 山崎 たすく | Okawa Naoyuki 大河 直幸 | Tokunaga Miki 徳永 未来 | Tanigami Haruhiko 谷上 晴彦 |
|------------------------------|----------------------------|-------------------------------|----------------------------|----------------------------|--------------------------------|

学費の値上げ
ストップ

企業・団体
献金は禁止

日本共産党
宇治市会議員団

議員団だより 2025年1月5日号
宇治市宇治琵琶 33 宇治市役所内
TEL: 0774-22-3141(内線 2817)
FAX: 0774-24-7884

共産党議員団への
ご意見・ご相談



『南部小学校給食調理等業務委託』入札不調 予定価格の見直し等を検討し、再度入札へ

12月11日に行われた文教福祉常任委員会で、市教委は『南部小学校の給食調理業務委託』の入札が、不調に終わったと報告しました。南部小学校の給食調理数は、前回2021年時は401食以上であったものが今回は、児童数の減少もあり、400食以下の分類に変更されました。

12月2日に調理委託業務の入札が行われ、今回は最低賃金の上昇なども加味して、2023年に同規模の食数で行われた入札時よりも予定価格を4%増額して行ったとしています。4%の増額理由に「これまで落札できていた実績がある。限られた予算の中で予定価格を設定していた。」と答弁しています。

しかし、最低賃金は2023年1,008円に対し2024年1058円で上昇率は4.96%となっています。

市教委は、補正予算で予定価格を750万円増額して再度入札をかける予定としています。

食数ごとの分類についても400食以下についてはこれまで、同じ価格設定がされていましたが、細分化して価格設定を行っていく方針を示しました。

公契約条例や市直営で 働く人の権利を

党議員は「予定価格を見直した際に、上がった価格が働く方の賃金に反映されるように

なるのか、民間委託では状況把握ができない。把握できるようにするべき。」と求めました。教育長は「委託先の働く方の賃金も含めた待遇とかも考慮に入れて検討していきたい。」と答弁しました。

また公契約条例をつくり、最低価格を示すようにして、働く方の処遇をよくしていく事も必要です。全国的にも広がっている公契約条例などで、学校給食がより良いものになるようにしていくべきです。



再入札では、12月2日に行われた入札時の予定価格（4,410万円）と比較して16.7%も引き上げる予定としています。

市はこれまで競争入札を行えば、競争原理が働いて価格が抑えられると説明してきました。が、12月2日の入札では一社も入札に参加をしませんでした。

党議員団は、これまでから学校給食は子ども達の安全や安心を確保したおいしい給食を安定的に届けることが大切だと求めています。そのためにもすべての学校で行われている給食調理は市が直営で行うべきです。